

令和元年度

事業報告書

社会福祉法人清流会

- 特別養護老人ホーム 清流園
- 清流園ショートステイサービス
- 清流園第1 デイサービスセンター
- 清流園ケアサービスセンター
- グループホーム 清流
- 特別養護老人ホーム 清流園（ユニット型）
- 清流園ショートステイサービス（ユニット型）
- 市原市養護老人ホーム 希望苑

目次

社会福祉法人清流会	4
1. 総括	4
2. 法人概要	6
3. 事業報告	8
特別養護老人ホーム清流園	9
1. 利用実績	9
2. 入園者統計	9
介護	10
1. 入園者の状態について	10
2. 行事实施実績	11
看護	12
1. 入園者の健康管理について	12
2. 入園者の診療状況について	12
3. 入院者状況	12
4. 職員の健康管理について	13
5. 実習生受入について	13
給食	14
1. 業務内容	14
2. 食事提供時間	14
3. 行事食	15
4. 令和元年度経管栄養利用者	15
清流園ショートステイサービス	16
1. 利用実績	16
清流園第1デイサービスセンター	17
1. 利用者について	17
2. 利用実績	17
3. 行事	18
4. 看護	18
清流園ケアサービスセンター	19
1. 登録者数	19
2. 要介護度別請求件数	19

グループホーム清流	20
1. 入園者統計	20
2. 年間行事	21
特別養護老人ホーム清流園（ユニット型）	22
1. 利用実績	22
2. 入園者統計	22
介護	23
1. 入園者の状態について	23
2. 行事实施実績	24
看護	25
1. 入園者の健康管理について	25
2. 入園者の診療状況について	25
3. 入院者状況	25
4. 職員の健康管理について	26
5. 実習生受入について	26
清流園ショートステイサービス（ユニット型）	27
1. 利用実績	27
その他	28
1. 防火訓練実施状況（グループホーム合同）	28
2. 普通救命講習（心肺蘇生法・止血法等）受講状況	28
3. 職員会議等の状況について	29
4. 職員研修の状況について	29
5. 地域交流について	31
市原市養護老人ホーム 希望苑	32
1. 総括	32
2. 施設概要	33
3. 入所者の状況	33

社会福祉法人清流会

1. 総括

今年度は、災害の多い年でした。9月の台風では、清流園でも三日間停電となり通信を含む多くの機能が停止し、10月の豪雨では一時清流園周辺が孤立する事態となりました。そのような状況でも職員が清流園に目を向け、危機意識をもって対応できました。地域の皆様にもご支援をいただき感謝しております。

また、年明けからは新型コロナウイルスの対応など早い段階から取り組み、現在も緊張感をもって対応しています。お客様に関しては、感染症対策で余暇活動など生活に制約がありましたが、楽しみをもって生活できるよう創意工夫をしています。

そして、ボランティアを含め多くの地域の皆様のご支援をいただきました。法人としても、買い物ツアーの継続、新人職員のラン伴（認知症交流イベント）への参加など積極的に地域活動に取り組んでおります。

これからも法人開設以来のモットーである「お客様のための施設作り」を具現化する為、職員一丸となり取り組んで参ります。

各部署総括

【特別養護・ショート】

今年度は初めての行事への試みやお客様の要望に沿った行事を実施することができて、多くのお客様に喜んでいただきました。お客様の体調の変化には常に早期発見と早期対応を心がけています。日頃から慌しく業務に従事しておりますが、お客様の笑顔を見られることを喜びとしています。

また、年々と若い職員が増えていく傾向にありますので活気ある施設作りに努めてまいります。

【第1デイサービス】

今年度は台風の影響により、営業停止になる日やコロナウイルス対策として、お迎え時の検温、来園されてから午後の検温で37.3℃以上の方には、お休み、帰園していただいております。お客様、ご家族様よりデイサービスのご利用自体を自粛される方もおり、前年度に比べ急激に利用者数が減少しています。

また、皆様の声にお答え出来る様に行事や外出にも力を入れております。次年度はより質の高いサービスの提供に努めて、一人でも多くのお客様確保に努め、更なる充実化を目指し、職員のスキルアップにも努めてまいります。

【グループホーム】

今年度は創立以来、例をみない台風や豪雨による自然災害そして年を越しての感染症拡大という多面にわたる経験を強いられました。そのような状況においても、お客様の安全と健康を守るべく職員が一丸となり、日々の業務に対応してまいりました。

一年を通して不十分な期間もありましたが、お客様に寄り添う介護を基本として、明るく穏やかに過ごせるように努めてまいりました。

【居宅介護支援事業】

今年度も、「困ったときは清流園」と思っていただけのような困難ケースの積極的受け入れなどを含め行ってきました。

また、地域ケア会議や生活圏域内の包括や他居宅支援事業所とともに事例検討会の開催、「RUN伴」への参加などを通し、地域貢献にも一定の役割を果たせたと思います。

次年度も、職員体制は変わりますが地域の信頼に答え複雑なケースにも積極的に取り組んでいきます。

【ユニット型特別養護・ユニット型ショート】

ユニットのお客様が自分らしく楽しく健やかに過ごせるように、日々様々な問題に向き合いながら職員一丸となってサポートしています。今年度は、秋の台風被害で数日間の停電を経験し、その中でいかにお客様の安全確保と体調管理を行っていけばいいのか等、多くの課題に直面しました。この経験を基に災害時の対応等を整備し、今後に備えて行きたいと思っております。

2. 法人概要

(1) 所在地

〒290-0174

千葉県市原市勝間下五反目337番2

(2) 設立認可日

平成8年8月28日 千葉県高指令第29号

(3) 役員

● 理事

役職	氏名			
理事長	関本 功			
理事	関本 登	丸山 定男	茂手木 洋	弓削田 和子
	菅野 澄	中嶋 利光	本庄 勝	藤野 裕生
	中川 雄造	大日向 邦子		
監事	野村 榮一	今井 源二		

(全13名)

● 評議員

井野 武夫	笠原 實	高野 亜男	平井 弘美	石井 常夫
秋元 一彦	木村 文子	中村 勝代	内藤 恭生	田島 拓哉
飯島 研二	田中 洋之			

(全12名)

(4) 職員数

145名 (うち非常勤51名)

(5) 資産の総額

純資産の総額 2,080,798,936円

平成31年3月31日変更

令和 元年6月18日登記

(6) 運営方針

- 「生活の視点」を大切にした福祉サービスの提供
- 利用者が「安心・安全」に暮らせるよう、健全経営に努める
- 職員の資質の向上を図るため、各種研修を充実する
- O A化を積極的に推進し、効率的なシステムの構築を図る

(7) 経営する介護事業等

- 特別養護老人ホーム清流園（定員64名）
認可日：平成12年4月1日 千葉県第1272400365号
介護老人福祉施設
- 清流園ショートステイサービス（定員16名）
認可日：平成12年2月1日 千葉県第1272400290号
介護予防短期入所生活介護・短期入所生活介護 併設・空床型
- 清流園第1デイサービスセンター（定員計30名）
認可日：平成12年2月1日 千葉県第1272400282号
総合事業（介護予防通所介護相当サービス）・通所介護 併設型
- 清流園ケアサービスセンター
認可日：平成11年11月1日 千葉県第1272400118号
- グループホーム 清流（定員18名）
認可日：平成16年2月1日 千葉県第1272401041号
介護予防認知症対応型共同生活介護・認知症対応型共同生活介護
- 特別養護老人ホーム清流園（ユニット型）（定員30名）
認可日：平成24年6月1日 千葉県第1272402635号
介護老人福祉施設
- 清流園ショートステイサービス（ユニット型）（定員10名）
認可日：平成24年6月1日 千葉県第1272402643号
介護予防短期入所生活介護・短期入所生活介護 併設・空床型
- 養護老人ホームの受託運営 市原市養護老人ホーム希望苑の受託運営
(定員50名)

(8) 協力病院

- 長谷川病院（内科・外科）
市原市八幡115番地1
- 磯ヶ谷病院（精神科）
市原市磯ヶ谷35
- 白金整形外科病院（機能回復訓練）
市原市白金町1-70

3. 事業報告

(1) 理事会

第1回

開催日 令和元年6月2日 (出席者：10名)

- 議 題
1. 平成30年度事業報告及び平成30年度決算報告について
(平成30年度決算監査報告について)
 2. 任期満了に伴う理事・監事の推薦について
 3. 星野評議員の辞任に伴う新評議員の推薦について
 4. 経理規程の一部変更について
 5. 社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画について

第2回

開催日 令和元年6月17日 (出席者：11名)

- 議 題
1. 任期満了に伴う理事長の互選について
 2. 理事長の指名による常務理事及び業務執行理事(2名)について
 3. 委嘱状交付

第3回

開催日 令和2年3月22日 (出席者：9名)

- 議 題
1. 令和元年度第1次補正予算(案)について
 2. 令和2年度事業計画(案)及び令和2年度予算(案)について
 3. 社会福祉充実計画について
 4. 給与規程の一部変更について
 5. 大日向施設長(理事)の辞任について

(2) 評議員会

第1回

開催日 令和元年6月17日 (出席者：10名)

- 議 題
1. 平成30年度事業報告及び平成30年度決算報告について
(平成30年度決算監査報告について)
 2. 任期満了に伴う理事・監事の選任について
 3. 社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画について

(3) 監査会

開催日 令和元年5月23日

議 題 平成31年度事業報告及び決算報告について

(出席者： 2名)

特別養護老人ホーム清流園

1. 利用実績

実=実利用人数 延=延利用人数 単位：名

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
要介護1	実	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	実	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	35
	延	60	93	90	93	93	90	93	90	93	89	87	93	1064
要介護3	実	21	21	18	18	21	21	20	19	19	18	18	18	232
	延	581	589	517	498	604	619	606	567	553	558	478	527	6697
要介護4	実	20	19	21	21	21	20	19	22	22	23	24	23	255
	延	471	492	586	640	588	573	574	582	682	689	647	707	7231
要介護5	実	21	22	21	21	20	19	20	20	21	21	21	21	248
	延	587	635	606	604	583	551	607	600	619	638	564	626	7220
合計	実	64	65	63	63	65	63	62	64	65	65	66	65	770
	延	1699	1809	1799	1835	1868	1833	1880	1839	1947	1974	1776	1953	22212

2. 入園者統計

(1) 年齢構成

単位：名

	男性	女性	全体
60歳未満	0	0	0
60歳～64歳	0	1	1
65歳～69歳	1	1	2
70歳～74歳	2	2	4
75歳～79歳	5	8	13
80歳～84歳	3	10	13
85歳以上	4	27	31
計	15	49	64
平均年齢	80.2	86.0	84.6

令和2年3月31日現在(入院者含)

(2) 要介護度構成

単位：名

	男性	女性	計
要介護1	0	0	0
要介護2	1	2	3
要介護3	7	10	17
要介護4	3	19	22
要介護5	4	18	22
計	15	49	64

令和2年3月31日現在(入院者含)

(3) 平均要介護度の推移

	男性	女性	全体
平成29年度	3.5	4.1	4.0
平成30年度	3.4	4.0	3.8
令和元年度	3.7	4.1	4.0

いずれも同年度3月31日現在

(4) 月別入退所者数

単位：名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
月初日既在者数	63	63	63	62	61	62	62	62	63	64	65	65	
新入所者数	2	2	0	2	4	1	0	2	2	1	1	0	17
退所者数	2	2	1	3	3	1	0	1	1	0	1	1	16
月末日在所者実数	63	63	62	61	63	62	62	63	65	65	65	64	

※月末月初の入退所に関しては重複あり

(5) 理由別退所者数

単位：名

理由	男性	女性	合計
他施設に転所	0	0	0
病院に入院	0	0	0
死亡	6	9	15
その他	0	1	1
合計	6	10	16

【死亡原因】

*肺炎・・・4名 *老衰・・・6名
*癌・・・2名 *その他・・・4名

☆考察・・・老衰が多く、その他の中には持病悪化や家族希望での退園もある。

介 護

1. 入園者の状態について

(1) 日常生活の状況

単位：名

区分		実数			区分		実数
歩行	自立歩行	0	排泄	昼間	自立		0
	杖歩行	6			トイレ誘導	コール対応	17
	車いす使用	58				声掛け・介助	11
食事	自分で可能	23		夜間	オムツ使用		36
	一部介助	21			自立		0
	全部介助	20			トイレ誘導	コール対応	15
入浴	自分で可能	0	声掛け・介助	4			
	一部介助	21	おむつ使用		45		
	全部介助	43					
着衣	自分で可能	0					
	一部介助	23					
	全部介助	41					

(2) 問題行動

単位：名

	重 度			中 度			軽 度			計
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	
攻撃的行動	0	0	0	0	0	0	1	9	10	10
自傷行動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
火の扱い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徘徊	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
不穏興奮	0	0	0	0	0	0	1	6	7	7
不潔行動	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2
失禁	1	27	28	11	19	30	2	2	4	62

令和2年3月31日現在（入院者含む）

問題行動の判定基準

	重 度	中 度	軽 度
攻撃的行動	他人に暴力をふるう	乱暴な振るまいを行う	攻撃的な言動を吐く
自傷行動	自殺を図る	自分の身体を傷つける	自分の衣服を裂く破く
火の扱い	火を常にもてあそぶ	火の不始末が時々ある	火の不始末をすることがある
徘徊	屋外をあてもなく歩きまわる	家中をあてもなく歩きまわる	時々部屋内でうろうろする
不穏興奮	いつも興奮している	しばしば興奮し騒ぎたてる	ときには興奮し、騒ぎたてる
不潔行動	糞尿をもてあそぶ	場所をかまわず放尿、排便をする	衣服等を汚す
失禁	常に失禁する	時々失禁する	誘導すれば自分でトイレに行く

(3) 認知状況

単位：名

	重 度			中 度			軽 度			計
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	
記 憶 障 害	3	10	13	9	30	39	3	9	12	64
失 見 当	5	34	39	4	7	11	6	8	14	64

令和2年3月31日現在（入院者含む）

認知状況の判定基準

	重 度	中 度	軽 度
記 憶 障 害	自分の名前がわからない 寸前のことも忘れる	最近の出来事がわから ない	物忘れ、置忘れが目立つ
失 見 当	自分の部屋がわからない	時々自分の部屋がどこ にあるのかわからない	異なった環境におかれる と一時的にどこにいるの かわからなくなる

2. 行事実施実績

行事名	実施日	概要
お花見外出	H31. 4. 3	桜を見ることで季節感を味わっていただく。
おやつを食べよう	H31. 4. 22	普段食べない物を食べて気分転換を図る。
鯉のぼり作り	H31. 4. 29	作成して飾ることで季節を感じていただく。
運動会	R 1. 5. 12	みんなで体を動かして楽しい時間を過ごしていただく。
昼食外出（華屋与兵衛）	R 1. 5. 20	要望を取り入れて好物のうなぎを味わっていただく。
買い物外出	R 1. 6. 8	自分で見て買い物をする時間を楽しむ。
昼食外出（魚べい）	R 1. 6. 17	要望を取り入れて好物のお寿司を味わっていただく。
おやつ外出（デニーズ）	R 1. 7. 1	外出することとおやつを選ぶことで気分転換を図る。
昼食外出（ガスト）	R 1. 7. 29	雰囲気を変えて食事することで気分転換を図る。
アイスを食べよう	R 1. 8. 10	暑い季節に冷たいおやつを楽しんでいただく。
夏祭り	R 1. 8. 18	季節の催し物で楽しい時間を過ごしていただく。
敬老会	R 1. 9. 15	長寿者をみんなで祝って今後の活力を図る。
ドイツ村外出	R 1. 9. 20	いつもと違う景色やお花を見て気分転換を図る。
和菓子を食べてよう	R 1. 10. 7	普段と違ったおやつを食べる時間を楽しんでいただく。
おやつバイキング	R 1. 10. 24	好きなものを選んでおいしいおやつを味わっていただく。
焼き芋行事	R 1. 10. 26	秋の味覚を楽しんでいただく。
八幡屋イベント	R 1. 11. 21	八幡屋さんのご厚意で盛りだくさんの食事をみんなで楽しんでいただく。
カレンダー作り	R 1. 12. 14	1年分のカレンダーを作り毎日の楽しみとしていただく。
クリスマス会	R 1. 12. 22	季節の催し物で楽しい時間を過ごしていただく。
もちつき	R 1. 12. 28	共同作業をして他者との交流を深めていただく。
正月行事	R2. 1. 1 ~ 1. 3	初詣・お正月遊び（だるま落とし、けん玉、羽根つき） 凧作り・福笑い・だるま作り・絵馬・書初め・手形 新年を迎えたことを実感していただく。
鬼のお面を作ろう	R 2. 2. 1	作成して飾ることで季節を感じていただく。
壁掛け作り	R 2. 2. 17	作成して完成品を飾ることで特別感を感じていただく。
キャンドル作り	R 2. 3. 2	個性あふれる作品をみんなで楽しんでいただく。

看 護

1. 入園者の健康管理について

(1) 健康診断

実施日：令和元年9月2日～令和元年11月20日

対象者：入園者66名

・一般の健康診断実施者・・・66名

実施機関：長谷川病院

検査項目：採血（肝機能・腎機能・貧血・コレステロール・血糖）

血圧・診察

(2) インフルエンザワクチン接種状況

接種日：令和元年10月31日・11月2日

対象者：入園者73名

(3) 肺炎球菌ワクチン接種状況

接種日：

対象者：対象者なし

(4) 体重減少の状況

著しい体重減少の方・・・1名（経過観察中）

(5) 専門医師の診察

- ・内科診療（毎週2回 水・土曜日） ・精神科診療（月2回 第2・4火曜日）
- ・歯科診療（毎週1回 木曜日） ・リハビリ（月2回 第1・3月曜日）
- ・皮膚科（不定期）

2. 入園者の診療状況について

(延回数) 単位：名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
内科系疾患	60	42	35	49	21	24	23	38	27	31	22	32	404
外科系疾患	8	12	6	8	14	5	7	7	6	11	12	11	107
精神科	18	19	19	20	20	20	22	22	21	21	20	22	244
皮膚科	8	0	10	0	0	7	0	0	11	0	0	7	43
歯科	45	32	48	56	48	47	70	60	60	66	62	67	661
その他	0	3	1	2	2	2	2	0	2	2	0	0	16
計	139	108	119	135	105	105	124	127	127	131	116	139	1475

3. 入院者状況

単位：名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
内科系疾患	5	2	2	7	1	2	4	2	3	4	1	3	36
外科系疾患	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	3

*最長入院日数・・・86日 *長期入院退所者数・・・1名

*最短入院日数・・・1日 *入院中死亡者数・・・14名

☆考察・・・入院された方の理由は、発熱・肺炎が多く次いで心疾患・骨折などで入院された方が多かったです。また、亡くなる方の多くは、肺炎が多く次に老衰・癌疾患でした。

4. 職員の健康管理について

(1) 健康診断

第1回 実施日：令和元年5月～6月

対象者：夜勤実施職員41名（グループホーム職員含む）

実施機関：長谷川病院

検査項目：身長・体重・腹囲・血圧・視力・聴力・

採血（肝機能・血中脂質検査・貧血・血糖）・尿検査・診察

第2回 実施日：令和元年10月～令和元年12月

実施機関：長谷川病院・ジェイコー千葉病院

長谷川病院38名（グループホーム職員・第1デイ職員含む）

検査項目：身長・体重・血圧・胸部レントゲン・視力・聴力・心電図・腹囲

採血（肝機能・血中脂質検査・貧血・血糖）・尿検査・診察

ジェイコー千葉病院35名（グループホーム職員・第1デイ職員含む）

検査項目：身長・体重・血圧・視力・聴力・心電図・

採血（肝機能・血中脂質検査・貧血・血糖）尿検査・便潜血・

胃レントゲン・胸部レントゲン・乳癌・メタボ健診・診察

(2) インフルエンザ接種者

接種日：令和元年11月6日・9日・13日

対象者：115名実施

（第1デイサービス職員・グループホーム職員含む）

（尚、6名接種せず）

(3) 腰痛症検診

第1回 実施日：令和元年7月～9月

対象者：介護業務職員（31名）

実施機関：白金整形外科病院

検査内容：問診・腰痛検査

第2回 実施日：令和元年12月～令和2年3月

対象者：介護業務職員（31名）

実施機関：白金整形外科病院

検査内容：問診・腰痛検査

5. 実習生受入について

(1) 千葉労災看護専門学校実習生

実施日：令和元年10月21日～令和元年11月8日（10日間）

対象者：看護実習生9名

給 食

1. 業務内容

(1) 入園者処遇

- 栄養ケアマネジメントの実施

看護師と連携し、①栄養状態におけるスクリーニングによるリスク分類②リスク者に対して栄養管理上の問題点を抽出③摂取栄養量や薬剤等を検証し、問題解決のための栄養ケアを提案しています。体重減少の見られるほとんどの方が、摂取栄養量の低下ではなく身体機能の急激な低下による筋力の低下に伴い体重減少がみられています。また、薬剤により浮腫が軽減されたことで体重減少がみられています。他関係職種と連携を綿密にとり、お客様にとって負担のないようご本人様・ご家族様の意見を尊重し、栄養ケアマネジメントに努めています。

(2) 衛生管理

- 水質検査

従来型・・・令和元年5月・10月に必須項目を実施

ユニット型・・・令和元年5月・10月に必須項目を実施

原水・・・従来型・ユニット型共に令和元年5月・10月に実施

- 貯水槽清掃

従来型・ユニット型共に令和元年10月に年1回実施

- 残留塩素測定

従来型・・・毎日、厨房にて始業前・後の2回測定

ユニット型・・・末端部分の3F台所にて毎日1回測定

- 厨房職員への衛生指導（感染症・清掃強化等）

- 細菌検査実施 [検査項目：赤痢菌・チフス菌・O-157]

・食事の介助に携わる職員は年2回（9月・3月）実施

・栄養士のみ毎月2回実施 ※ただし、11月から4月までは月1回実施

・厨房職員については毎月2回実施

(3) 栄養委員会開催

- 毎月1回、年12回実施

《栄養委員会内容》

・実施献立，食事に関わる事の問題点

・献立内容の問題点，改善点

・行事食の内容検討 など

2. 食事提供時間

- 朝食 7：30～

- 10時おやつ 10：00～

- 昼食 12：00～

- 3時おやつ 15：00～

- 夕食 18：00～

3. 行事食

	行事名		概要
令和元年 4月	お花見	お花見弁当	春をイメージした献立 (さくら御飯・魚の黄身焼き・ 春野菜の天ぷら・桜ゼリーなど)
5	端午の節句	お楽しみ献立	昼食：豆ごはん・天ぷら 玉子豆腐山菜添えなど
6	リクエストメニュー	お楽しみ献立	ちらし寿し・かき揚げ・冷奴など
7	七夕	七夕献立	昼食：ちらし寿司・かき揚げ・ おくらのみょうが和え・果物 おやつ：七夕ゼリー
	土用の丑の日	うなぎ献立	うなぎを取り入れた献立(うなぎ玉)
8	リクエストメニュー	夏らしい献立	昼食：ちらし寿司・かき揚げ・ おくらのみょうが和え・ 梨のコンポートなど
9	敬老会	お楽しみ献立	昼食：栗御飯・天ぷら・高野豆腐の煮物 ほうれん草の菊花和え おやつ：紅白まんじゅう
	お彼岸		おやつ：手作りおはぎ風
10	体育の日	秋の味覚御膳	松茸御飯・天ぷら・豆腐真丈・なす田楽 春菊のお浸し・ぶどうゼリーなど
11	リクエストメニュー	お楽しみ献立	お刺身・かぶのうすくず煮・ ほうれん草と柿の白和え・大学いも
12	クリスマス	クリスマスメニュー クリスマスイヴ クリスマス	昼食：エビピラフ、ミートローフなど おやつ：クリスマスゼリー フルーツ
	もちつき		おやつ：おしるこ風汁・甘酒
	大晦日		夕食：年越しそば
令和2年 1月	お正月	三が日	おせち料理・ちらし寿司・赤飯など
		鏡開き	おやつ：おしるこ風汁・甘酒
2	節分	節分献立	昼食：ちらし寿司・天ぷら・春菊お浸しなど おやつ：人形焼き
3	ひな祭り	ひな祭り献立	昼食：重ね寿司・かき揚げ・ 菜の花の辛子和え・果物 おやつ：三色ゼリー・甘酒
	お彼岸		おやつ：手作りおはぎ風

4. 令和元年度経管栄養利用者

単位：名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
経管栄養	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60

※従来型・ユニット型含む

*各データは毎月1日付けで集計・表示しています。

清流園ショートステイサービス

1. 利用実績

(1) 要介護度別利用実績—介護保険利用

単位：名

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実 利 用 者 数	要支援1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護1	1	1	2	2	2	3	3	2	2	2	2	2	24
	要介護2	4	4	5	4	6	6	7	6	6	8	7	6	69
	要介護3	9	10	10	9	8	7	6	8	5	6	5	5	88
	要介護4	9	7	6	7	7	8	8	8	8	7	7	7	89
	要介護5	3	4	4	3	4	3	4	5	5	5	5	5	50
合計	26	26	27	25	27	28	29	29	26	28	26	25	322	

単位：日

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
延 利 用 日 数	要支援1	0	0	0	0	0	30	2	0	0	0	0	0	32
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護1	14	13	21	17	17	22	30	21	22	24	20	22	243
	要介護2	89	94	118	96	99	127	117	134	114	133	136	121	1378
	要介護3	168	203	154	188	122	129	159	160	155	146	119	155	1858
	要介護4	201	167	142	150	177	185	188	173	168	151	150	167	2019
	要介護5	64	85	87	68	82	44	60	57	57	87	88	91	870
合計	536	562	522	519	497	537	556	545	516	541	513	556	6400	

☆考察・・・実人数が少なくても延べ利用日数の多い月は長めでの利用をされた方が多い月。
短期の方と長期の方の組み合わせをうまくしてゆくの今後の課題。

清流園第1デイサービスセンター

1. 利用者について

(1) 利用者要介護度構成 単位：名

区分	性別		計
	男性	女性	
事業対象者	0	0	0
要支援1	1	2	3
要支援2	0	0	0
要介護1	3	5	8
要介護2	3	10	13
要介護3	2	4	6
要介護4	1	5	6
要介護5	5	1	6
計	15	27	42

(2) 利用者年齢構成 単位：名

区分	性別		計
	男性	女性	
60歳未満	0	0	0
60歳～64歳	0	0	0
65歳～69歳	1	0	1
70歳～74歳	3	6	9
75歳～79歳	2	5	7
80歳～84歳	7	4	11
85歳以上	2	12	14
計	15	27	42
平均年齢	80.1	83.4	82.2

(3) 地域別利用者数 単位：名

区分	性別		計
	男性	女性	
辰巳台地区	2	1	3
八幡・五所地区	1	4	5
五井・姉崎地区	2	0	2
市津地区	4	12	16
菊間地区	1	1	2
国分寺・能満地区	0	5	5
南総地区	1	1	2
三和地区	2	1	3
その他	2	2	4
計	15	27	42

表(1)(2)(3) 令和2年3月31日現在

2. 利用実績

(1) 月別・要介護別利用人員

第1デイサービスセンター

単位：名

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
開所日数		26	27	25	27	27	22	26	26	25	26	25	26	308日
月利用実人数		60	59	60	58	59	58	52	57	54	55	51	42	665
利用延人数	事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援1	9	11	13	13	10	4	15	16	13	17	21	20	162
	要支援2	26	18	16	18	16	14	16	13	8	0	0	0	145
	要介護1	254	259	223	240	257	182	193	178	166	138	126	77	2293
	要介護2	141	146	173	166	123	144	166	176	183	182	151	145	1896
	要介護3	108	115	113	142	105	77	58	64	52	59	82	67	1042
	要介護4	20	20	20	20	21	18	44	78	37	57	77	60	472
	要介護5	27	48	38	34	69	57	57	58	64	63	67	77	659
月利用延人数		585	617	596	633	601	496	549	583	523	516	524	446	6669
日平均利用人数		22.5	22.9	23.8	23.4	22.3	22.5	21.1	22.4	20.9	19.8	21.0	17.2	
最高利用者数		27	27	28	30	27	27	24	26	26	24	26	23	
最低利用者数		18	19	20	13	16	17	16	16	17	15	15	13	

☆考察・・・前年度同様、デイサービスからショートステイへ移行される方が多く、
 コロナウイルスの影響でも利用者数が低下している。

(2) 曜日別利用人数・・・令和2年3月

第1デイサービスセンター

単位：名

	月	火	水	木	金	土	日
登録者数	29	25	26	21	26	25	
平均利用人数	21	14	19.3	13.8	18.5	16.3	
平均利用率(%)	72.4	56.0	74.2	65.7	71.2	65.2	

☆考察・・・今年度は、曜日にバラつきがあり、利用者数を保つ事が出来なかった。

3. 行事

実施月	行事名	実施月	行事名
平成31年 4月	お花見ドライブ・いちご狩り	10	外食・買い物・運動会
令和元年 5	こいのぼり見学	11	菊見ドライブ
6	福増幼稚園・買い物・外食	12	クリスマス会
7	七夕	令和2年 1月	園内初詣・カラオケ大会
8	夏祭り	2	節分豆まき
9	敬老会	3	

※上記のほかに毎月誕生会を実施

4. 看護

- 来園時の健康チェック（体温、血圧）、送迎時の状況、ご家族様、担当ケアマネよりの情報の共有、観察を行い、異常の早期発見に対応できるよう努めてまいりました。
- インフルエンザ流行の対策として、来園後37.3℃以上の方はご家族様、ケアマネージャーに連絡して帰宅していただきました。
- 医療ニーズが高くなっている為、家族や担当ケアマネ及び訪問看護との連携をスタッフ全員が情報を共有できるように努めてまいりました。
- 咳嗽がみられる時は、マスク着用をしていただきました。
※咳嗽(がいそう)とは、痰や異物を気道から排出する生理作用
- 初めてのコロナウイルス対策としてお迎え時の検温、手指消毒の徹底、2時間おきに換気、送迎後の消毒、来園前、来園後のテーブル、いす、手すり、ベッドの消毒を実施致しました。

清流園ケアサービスセンター

1. 登録者数（予防給付除く）

単位：名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
登録者数	68	69	67	66	66	65	63	63	54	64	61	59	765
新規依頼	1	4	0	1	4	0	1	4	1	2	2	0	20

※「居宅サービス計画作成依頼届」をした数字であって、在宅サービスを受けている人数、請求をしている人数とは異なる

2. 要介護度別請求件数

単位：名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
予防給付	要支援 1	2	3	3	3	3	4	5	5	6	7	6	4	51
	要支援 2	3	3	3	3	3	3	3	4	3	2	2	1	33
	事業対象者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	5	6	6	6	6	7	8	9	9	9	8	5	84

単位：名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	
介護給付	要介護 1	21	22	23	22	19	16	15	15	15	15	14	212	
	要介護 2	13	14	13	14	18	20	22	22	21	20	21	212	
	要介護 3	12	12	12	11	11	11	9	9	9	11	11	128	
	要介護 4	16	14	13	14	14	12	12	12	12	12	8	8	147
	要介護 5	3	4	4	3	5	4	3	4	4	5	5	5	49
	申請中	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	65	66	65	64	67	63	61	62	61	63	60	51	748

グループホーム清流

1. 入園者統計

(1) 年齢構成

単位：名

	男性	女性	全体
60歳未満	0	0	0
60歳～64歳	0	0	0
65歳～69歳	0	0	0
70歳～74歳	0	3	3
75歳～79歳	0	1	1
80歳～84歳	1	5	6
85歳以上	0	8	8
計	1	17	18
平均年齢	84.0	83.9	83.9

令和2年3月31日現在(入院者含)

(2) 要介護度構成

単位：名

	男性	女性	計
要支援2	0	0	0
要介護1	1	2	3
要介護2	0	5	5
要介護3	0	6	6
要介護4	0	4	4
要介護5	0	0	0
計	1	17	18

令和2年3月31日現在(入院者含)

(3) 平均要介護度の推移

	男性	女性	全体
平成29年度	3.5	2.8	2.8
平成30年度	2.7	2.8	2.8
令和元年度	1.0	2.7	2.6

いずれも同年度3月31日現在

(4) 月別要介護度延人数

単位：名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護1	120	93	60	78	93	68	93	60	62	87	87	93	994
要介護2	60	62	90	93	93	130	155	150	155	155	145	155	1443
要介護3	180	212	209	217	186	169	155	180	186	186	174	186	2240
要介護4	159	142	137	151	167	150	155	150	153	124	116	124	1728
要介護5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	519	509	496	539	539	517	558	540	556	552	522	558	6405

(5) 月別入退所者数

単位：名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
月初日既在者数	18	17	18	18	18	17	18	18	18	17	18	18	
新入所者数	0	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	0	6
退所者数	1	0	0	2	1	1	0	0	1	0	0	0	6
月末日在所者実数	18	17	18	18	17	18	18	18	17	18	18	18	

※月末月初の入退所に関しては重複あり

(6) 理由別退所者数

単位：名

理由	男性	女性	合計
他施設に転所	0	0	0
病院に入院	2	0	2
死亡	0	0	0
その他	0	4	4
合計	2	4	6

【入院退居の原因】

・治療が長期にわたる為(2名)

【その他の原因】

身体レベルの低下により、グループホームでの生活が難しくなったため

☆考察・・・身体レベルの低下により、特養・ショートへ移られる方が増えている。

2. 年間行事

	行事
平成 31 年 4 月	リクエスト (ドーナッツ)
令和元年 5 月	外出 (ドイツ村)・外出 (喫茶店 カノン) 運営推進会議 (第 1 回)
6	リクエスト (パンケーキ)・外出 (かつぱ寿司) 福増幼稚園交流会・防災訓練
7	外出 (ユニモ)・外出 (コメダ珈琲) リクエスト (小倉・フルーツサンド)・七夕祭り・スイカ割り・リクエスト (フルーツポンチ)・運営推進会議 (第 2 回)
8	夏祭り
9	リクエスト (パン)・敬老会・家族会・運営推進会議 (第 3 回)
10	外出 (買い物ウエルシア)・焼き芋大会・防災訓練 (グルホ単独)
11	防災訓練・運動会・リクエスト (肉まん)・菊花展×2・八幡屋行事・外出 (とんでん)・運営推進会議 (第 4 回)・健康診断
12	外出 (陳記)・クリスマス会・もちつきゲーム
令和 2 年 1 月	正月行事 (初詣、おみくじ)・リクエスト (フレンチトースト)・運営推進会議 (第 5 回)
2	節分・外部評価・防災訓練 (図上訓練)
3	ひな祭り・紙相撲・ゲートボール・運営推進会議 (第 6 回)

特別養護老人ホーム清流園（ユニット型）

1. 利用実績

実=実利用人数 延=延利用人数 単位：名

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
要介護1	実	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護2	実	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	延	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要介護3	実	7	6	5	6	5	5	5	5	5	5	6	6	66
	延	173	186	150	165	127	150	143	150	155	155	161	186	1901
要介護4	実	10	9	10	10	11	11	12	13	15	15	15	15	146
	延	270	279	299	296	341	330	372	364	427	457	432	448	4315
要介護5	実	12	14	15	15	14	13	13	12	11	10	8	8	145
	延	330	378	390	408	408	331	345	306	263	233	232	242	3866
合計	実	29	29	30	31	30	29	30	30	31	30	29	29	357
	延	773	843	839	869	876	811	860	820	845	845	825	876	10082

2. 入園者統計

(1) 年齢構成

単位：名

	男性	女性	全体
60歳未満	0	0	0
60歳～64歳	1	0	1
65歳～69歳	1	0	1
70歳～74歳	0	0	0
75歳～79歳	2	0	2
80歳～84歳	3	6	9
85歳以上	0	15	15
計	7	21	28
平均年齢	76.4	87.2	84.5

令和2年3月31日現在(入院者含)

(2) 要介護度構成

単位：名

	男性	女性	計
要介護1	0	0	0
要介護2	0	0	0
要介護3	1	5	6
要介護4	4	11	15
要介護5	2	5	7
計	7	21	28

令和2年3月31日現在(入院者含)

(3) 平均要介護度の推移

	男性	女性	全体
平成29年度	4.3	4.3	4.3
平成30年度	4.1	4.1	4.1
令和1年度	4.1	4.0	4.0

いずれも同年度3月31日現在

(4) 月別入退所者数

単位：名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
月初日既在者数	30	28	28	28	30	29	28	29	29	30	28	29	
新入所者数	0	1	1	2	1	0	2	1	2	0	1	0	11
退所者数	2	1	1	0	2	1	1	1	1	2	0	1	13
月末日在所者実数	28	28	28	30	29	28	29	29	30	28	29	28	

※月末日の入退所に関しては重複あり

(5) 理由別退所者数

単位：名

理由	男性	女性	合計
他施設に転所	0	0	0
病院に入院	0	0	0
死亡	6	7	13
その他	0	0	0
合計	6	7	13

【死亡原因】

*肺炎・・・4名 *老 衰・・・5名
*が ん・・・0名 *そ の 他・・・4名

☆考察・・・以前より入っていた方の加齢や衰弱の為か年々退園者はゆるやかな増加の傾向にある。

主な死因としては老衰と肺炎。

介 護

1. 入園者の状態について

(1) 日常生活の状況

単位：名

区分		実数	区分		実数	
歩行	自立歩行	2	排泄	自立	2	
	杖歩行	2		トイレ 誘導	コール対応	10
	車いす使用	24			声掛け・介助	8
食事	自分で可能	18		オムツ使用	8	
	一部介助	5		夜間	自立	2
	全部介助	5			トイレ 誘導	コール対応
入浴	自分で可能	0				声掛け・介助
	一部介助	6		おむつ使用	22	
	全部介助	22				
着衣	自分で可能	2				
	一部介助	9				
	全部介助	17				

(2) 問題行動

単位：名

	重 度			中 度			軽 度			計
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	
攻撃的行為	0	0	0	0	0	0	2	3	5	5
自傷行為	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1
火の扱い	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徘徊	0	0	0	1	1	2	2	3	5	7
不穏興奮	0	0	0	0	2	2	2	2	4	6
不潔行為	0	0	0	0	0	0	1	4	5	5
失禁	1	9	10	4	2	6	1	10	11	27

令和2年3月31日現在（入院者含む）

問題行動の判定基準

	重 度	中 度	軽 度
攻撃的行為	他人に暴力をふるう	乱暴な振るまいを行う	攻撃的な言動を吐く
自傷行為	自殺を図る	自分の身体を傷つける	自分の衣服を裂く破く
火の扱い	火を常にもてあそぶ	火の不始末が時々ある	火の不始末をすることがある
徘徊	屋外をあてもなく歩きまわる	家中をあてもなく歩きまわる	時々部屋内でうろうろする
不穏興奮	いつも興奮している	しばしば興奮し騒ぎたてる	ときには興奮し、騒ぎたてる
不潔行為	糞尿をもてあそぶ	場所をかまわず放尿、排便をする	衣服等を汚す
失禁	常に失禁する	時々失禁する	誘導すれば自分でトイレに行く

(3) 認知状況

単位：名

	重 度			中 度			軽 度			計
	男	女	小計	男	女	小計	男	女	小計	
記 憶 障 害	0	3	3	1	10	11	5	6	11	25
失 見 当	1	5	6	0	6	6	5	7	12	24

令和2年3月31日現在（入院者含む）

認知状況の判定基準

	重 度	中 度	軽 度
記 憶 障 害	自分の名前がわからない 寸前のことも忘れる	最近の出来事がわから ない	物忘れ、置忘れが目立つ
失 見 当	自分の部屋がわからない	時々自分の部屋がどこ にあるのかわからない	異なった環境におかれる と一時的にどこにいるの かわからなくなる

2. 行事实施実績

行事名	実施日	概要
ドイツ村(芝桜)	H31. 4. 7	季節感ある芝桜を見て1日外出し楽しむ。
三味線ボランティア	H31. 4.21	外部の方と関わり、音楽を聴き、歌い楽しむ。
大運動会	R 1. 6. 9	2F、3F 利用者の交流を図りつつ楽しむ。
ドイツ村(ユリ)	R 1. 6.26 R 1. 6.29	ユリを見てアイスを食べて気分転換していただく。
七夕	R 1. 7. 7	七夕を感じ楽しむ。
夏ライブ	R 1. 8.10	職員の夏らしいバンド演奏を聴き一緒に演奏し楽しむ。
夏祭り	3F R 1. 8.18 2F R 1. 8.24	お祭りの催し物を満喫し楽しむ。
敬老会	R 1. 9.17	利用者様に敬意を払い長寿をお祝いし楽しむ。
ハロウィンパーティー	R 1.10.30	普段と違った雰囲気を味わって盛り上がっていただく。
恐怖のわたがし屋さん	R 1.11.10	仮装した職員が綿菓子を提供し楽しみながら食べていただく。
秋ライブ	R 1.11.20	職員の秋らしいバンド演奏を聴き一緒に演奏し楽しむ。
クリスマス クリスマス&忘年会	3F R 1.12.22 2F R 1.12.23	クリスマスの雰囲気を感じ楽しむ。
餅つき	R 1.12.27	年の節目を餅つきで楽しむ。
正月行事	R 2. 1. 1~3	初詣、書初め、羽根つき、劇、歌など正月らしい行事 を行いゆっくり三が日を楽しんでいただく。
節分	R 2. 2. 5	豆まき、鬼のお面作りを楽しむ。
雛祭り&春ライブ	R 2. 3. 4	職員の春らしいバンド演奏を聴き一緒に演奏し楽しむ。
駄菓子屋さん	R 2. 3. 8	昔の仕事を思い出してもらい買い物を楽しんでいただく。

看 護

1. 入園者の健康管理について

(1) 健康診断

実施日：令和元年5月7日～令和元年6月11日

対象者：入園者33名

・一般の健康診断実施者・・・33名

実施機関：長谷川病院

検査項目：採血（肝機能・腎機能・貧血・コレステロール・血糖）

胸部レントゲン・血圧・診察

(2) インフルエンザワクチン接種状況

対象者：入園者39名

接種日：令和元年10月31日・11月2日

対象者：職員23名実施

接種日：令和元年11月6日・11月9日・11月13日

(3) 肺炎球菌ワクチン接種状況

接種日：

対象者：対象者なし

(4) 体重減少の状況

著しい体重減少の方・・・なし

(5) 専門医師の診察

・内科診療（毎週2回 水・土曜日） ・精神科診療（月2回 第2・4火曜日）

・歯科診療（毎週1回 水曜日） ・リハビリ（月2回 第1・3月曜日）

・皮膚科（不定期）

2. 入園者の診療状況について

(延回数) 単位：名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
内科系疾患	18	9	14	16	16	11	14	12	28	21	12	9	180
外科系疾患	2	4	2	2	3	4	2	3	7	7	12	9	57
精神科	6	8	10	10	10	8	9	9	9	11	12	12	114
皮膚科	6	1	11	1	1	11	32	0	7	0	0	6	76
歯科	44	31	47	40	34	30	37	45	46	41	37	49	481
その他	2	0	0	1	0	5	1	1	2	1	0	0	13
計	78	53	84	70	64	69	95	70	99	81	73	85	921

3. 入院者状況

単位：名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
内科系疾患	1	1	2	3	2	5	3	4	3	2	1	2	29
外科系疾患	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

*最長入院日数・・・58日 *長期入院退所者数・・・1名

*最短入院日数・・・1日 *入院中死亡者・・・11名

☆考察・・・入院された方の理由は、肺炎による熱発が最も多かった。

4. 職員の健康管理について

(1) 健康診断

- 第1回 実施日：令和元年5月～6月
対象者：介護業務職員20名
実施機関：長谷川病院
検査項目：身長・体重・血圧・視力・聴力・
採血（肝機能・血中脂質検査・貧血・血糖）・尿検査・診察
- 第2回 実施日：令和元年11月～令和2年1月
対象者：全職員
実施機関：長谷川病院・ジェイコー千葉病院
長谷川病院13名
検査項目：身長・体重・血圧・胸部レントゲン・視力・聴力・心電図・腹囲
採血（肝機能・血中脂質検査・貧血・血糖）・尿検査・診察
ジェイコー千葉病院8名
検査項目：身長・体重・血圧・視力・聴力・心電図・
採血（肝機能・血中脂質検査・貧血・血糖）尿検査・便潜血・
胃レントゲン・胸部レントゲン・乳癌・メタボ健診・診察

(2) 腰痛症検診

- 第1回 実施日：令和元年7月～9月
対象者：介護業務職員（20名）
実施機関：白金整形外科病院
検査内容：問診・腰痛検査
- 第2回 実施日：令和元年12月～2月
対象者：介護業務職員（21名）
実施機関：白金整形外科病院
検査内容：問診・腰痛検査

5. 実習生受入について

(1) 千葉労災看護専門学校実習生

- 実施日：本年度は受入れなし
対象者：

清流園ショートステイサービス（ユニット型）

1. 利用実績

(1) 要介護度別利用実績—介護保険利用

単位：名

		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
実利用者数	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	要介護2	1	0	0	0	0	0	1	2	2	2	1	1	10
	要介護3	4	4	3	4	4	4	4	3	3	4	5	4	46
	要介護4	6	6	6	7	7	8	7	8	7	6	5	6	79
	要介護5	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
合計		11	11	10	11	11	12	13	13	12	12	11	11	138

単位：日

		月												計
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
延利用日数	要支援1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
	要介護2	2	0	0	0	0	0	11	34	33	33	27	28	168
	要介護3	91	95	90	95	114	106	83	61	85	107	129	124	1180
	要介護4	180	186	173	202	217	213	217	208	213	186	145	168	2308
	要介護5	0	31	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	48
合計		273	312	280	297	331	319	313	303	331	326	301	320	3706

☆考察・・・大幅に減少する月はロングの方が入院となった時だと思われる。その際のスムーズな穴埋めが課題である。

そ の 他

1. 防火訓練実施状況（グループホーム合同）

（1）市津消防署・清流園自衛消防団による日中火災を想定した防災訓練

（ユニット2階汚物処理室より火災想定）

- 日 時 令和元年6月28日（金）14：00～15：00
- 参加人員 25名
- 訓練事項 通報訓練・・・自動火災通報装置による消防署への通報
避難誘導訓練・・・入園者の避難誘導
伝達訓練・・・消防隊への避難状況の報告 一斉メールによる
日中を想定した通報訓練
消火訓練・・・水消火器・消火散水栓による消火訓練

（2）清流園自衛消防隊による日中火災想定防災訓練

（グループホーム単独 西棟居室より火災想定）

- 日 時 令和元年10月21日（月）14：00～16：00
- 参加人員 10名
- 訓練事項 通報訓練・・・自動火災通報装置による消防署への通報
避難誘導訓練・・・入園者の避難誘導
伝達訓練・・・防火管理者への避難状況の報告

（3）市津消防署・清流園自衛消防隊による夜間想定防災訓練

（夜間、多床室2階食堂より火災想定）

- 日 時 令和元年11月1日（木）14：00～16：00
- 参加人員 44名
- 訓練事項 通報訓練・・・自動火災通報装置による消防署への通報
避難誘導訓練・・・入園者の避難誘導
伝達訓練・・・消防隊への避難状況の報告 一斉メールによる
夜間を想定した通報訓練及び召集訓練
煙道訓練・・・消防署指導のもと、煙道訓練を行い、煙の怖さを体験

（4）清流園自衛消防隊による大規模地震及びそれに伴う土砂崩れ災害想定防災訓練

- 日 時 令和2年2月28日（金）14：00～15：00
- 参加人員 3名
- 訓練事項 伝達訓練・・・新型コロナウイルス感染予防に配慮し、全体での訓練を中止し、管理者による頭上訓練を行い、災害時の流れを確認。

（5）その他

- 毎月1回、防災委員による防災会議開催
- 毎月1回、連絡網、メール、伝言ダイヤルによる伝達訓練実施
- その他、防災食訓練、防災設備確認シート、自家発電作動訓練など実施

2. 普通救命講習（心肺蘇生法・止血法等）受講状況

平成31年 4月 18日（木）9：00～12：00

3. 職員会議等の状況について

会議名	開催回数		定例開催日	参加職員
	定例	随時		
職員会議	3回		4月・7月・10月 主任会議後次週木曜日	全職員
主任会議	12回		毎月25日	各部署主任
介護職会議	3回		職員会議後	介護職

4. 職員研修の状況について

(1) 施設内研修

研修名	実施年月日	内容
新人職員研修	H31. 4. 3	介護業務・食事・入浴・排泄について
新人職員研修	H31. 4. 4	介護技術研修
新人職員研修	H31. 4. 6	排泄・車いす操作法・虐待防止について
新人職員研修	H31. 4. 7	入浴・リネン交換について
新人職員研修	H31. 4. 9	ケアマネージメントについて
新人職員研修	H31. 4. 10	ヒヤリハット・身体拘束について
新人職員研修	H31. 4. 12	SS・相談員業務・床ずれ体圧分散について
新人職員研修	H31. 4. 15	認知症サポーター・マナーについて
排泄研修	H31. 4. 16	外部講師を招いて
救命講習	H31. 4. 18	消防署指導により
交通安全について	H31. 4. 25	市原刑務所講師を招いて
虐待防止研修	H31. 4. 25	虐待・個人の尊厳について
コミュニケーションスキル研修	H31. 4. 25	コミュニケーションスキル向上について
セクハラ・パワハラ研修	H31. 4. 25	セクハラ・パワハラについて
薬に関する研修	H31. 4. 28	薬に関する基礎知識
虐待防止研修	R 1. 5. 20	認知症・虐待の基礎知識
認知症研修	R 1. 5. 26	認知症を理解する
食中毒防止研修	R 1. 6. 2	食中毒について
新人研修	R 1. 6. 2	看護研修
運転研修	R 1. 7. 19	介護車両のリフト操作及び運転練習
排泄ケア研修	R 1. 7. 25	排泄ケアの基本・スキンケアについて
個人情報保護研修	R 1. 7. 28	個人情報とプライバシー保護について
感染症・食中毒研修	R 1. 8. 1	食中毒について
災害研修	R 1. 8. 1	災害に備えて
マナー研修	R 1. 8. 1	マナー（毎日のあいさつで好感度アップ）
コミュニケーション研修	R 1. 8. 1	伝え上手・聞き上手になるために
看護研修	R 1. 8. 1	医療的ケアについて
身体拘束研修	R 1. 8. 18	身体拘束禁止について
緊急時の対応方法	R 1. 9. 8	急変時の基礎知識
ボディメカニクス研修	R 1. 9. 16	ボディメカニクスからの移乗介助
新人研修	R 1. 9. 30	ケアプランについて
マナー研修	R 1. 10. 27	あいさつは人間関係の基本
虐待と身体拘束について	R 1. 10. 31	市原刑務所講師を迎えて
感染症・食中毒研修	R 1. 10. 31	感染症予防について
個人情報保護研修	R 1. 10. 31	個人情報保護とは
認知症研修	R 1. 10. 31	認知症ケアについて
感染症研修	R 1. 10. 31	疥癬について
防災研修	R 1. 10. 31	台風被害を振り返り
虐待防止研修	R 1. 11. 25	高齢者虐待について
防災研修	R 1. 11. 18	防災に備えて
救命講習	R 1. 12. 8	AEDの使用方法について
拘縮予防ケア研修	R 1. 12. 30	拘縮予防の介護技術
感染症予防研修	R 2. 2. 25	感染症予防の基礎知識

(2) 施設外研修

研修名	実施年月日	参加者	内容
喀痰吸引等実施研修	H31. 4. 17	永野 雄太	大生病院にて喀痰吸引の実施研修
喀痰吸引等実施研修	H31. 4. 25	大崎 浩平	大生病院にて喀痰吸引の実施研修
喀痰吸引等実施研修	H31. 4. 26	斉藤 大輔	大生病院にて喀痰吸引の実施研修
新入職員福祉入門講座	H31. 4. 26	小川 友大 葛西 陽菜 山野井 知優	援助職の基本
メンタルヘルス研修	R 1. 5. 15	森宮 里奈	対人ストレスの理解と対処
認定調査員研修会	R 1. 5. 24	池澤 真由美	要介護認定の基本設計
新入職員福祉入門講座	R 1. 5. 28	川崎 伊武記 川本 彩乃 奥田 彩乃 井口 あづさ	援助職の基本
給食施設管理者研修	R 1. 6. 13	鈴木 英理子	施設の衛生管理について
介護職のコミュニケーション研修	R 1. 6. 18	永野 雄太	現場に必要なコミュニケーション力
喀痰吸引等実施研修	R 1. 6. 24	神田 祥吾	大生病院にて喀痰吸引の実施研修
喀痰吸引等実施研修	R 1. 7. 2	松本 竜志	大生病院にて喀痰吸引の実施研修
危険物取扱者保安研修	R 1. 7. 9	金杉 貴之	地下タンクの法定点検等
喀痰吸引等実施研修	R 1. 7. 18	吉野 真里奈	大生病院にて喀痰吸引の実施研修
喀痰吸引等実施研修	R 1. 7. 22	安藤 美幸	大生病院にて喀痰吸引の実施研修
施設長及び事務担当者研修	R 1. 7. 23	大日向 邦子	特定処遇改善加算説明会
喀痰吸引等実施研修	R 1. 7. 26	ベレスピーターバリカストロ	大生病院にて喀痰吸引の実施研修
介護実践研修（1次）	R 1. 7. 26	井口 あづさ 奥田 彩乃 川本 彩乃 川崎 伊武記	基本姿勢と介護技術の理解
市原市栄養士会研修	R 1. 7. 30	鈴木 英理子	嚥下ピラミッドについて
安全運転管理者法定研修	R 1. 7. 31	中村 謙吾	安全運転管理と基礎知識
喀痰吸引等実施研修	R 1. 8. 19	服部 花菜	大生病院にて喀痰吸引の実施研修
褥瘡予防ケア研修	R 1. 9. 5	安田 典子	拘縮の予防の為の生理学・運動学
福祉学びなおし研修	R 1. 9. 17	大石 亜美	支援の基本・大切にしたい事
食中毒・感染症対策研修	R 1. 9. 24	鈴木 英理子	食中毒・感染症対策について
市原市栄養士会研修	R 1. 10. 8	鈴木 英理子	アレルギーと栄養バランス
高齢者権利擁護・身体拘束 廃止研修（基礎）	R 1. 10. 17 R 1. 10. 24	池澤 真由美	高齢者権利擁護基本理念・身体拘束に関する基礎知識
介護実践研修（2次）	R 1. 11. 1	葛西 陽菜	良い介護をめざして
認知症の理解とケア研修	R 1. 11. 7	小野 美沙樹	認知症ケアの基本
公正採用選考人権啓発推進員研修	R 1. 11. 12	小山 史樹	企業と人権について考える
養護者による虐待の発見 から関係機関との連携	R 1. 11. 12	山本 寿人	高齢者虐待の基本的流れ
介護相談員派遣事業意見交換会	R 1. 11. 18	中村 謙吾	認知症サポーター養成講座
危険物保安研修	R 1. 11. 21	関本 功	地下タンク貯蔵庫における事故について
転倒・転落予防研修	R 1. 11. 25	村田 誠弥	再発防止の取り組み方
介護レクリエーション研修	R 1. 11. 29	松本 竜志	利用者の笑顔や能力を引き出すレクリエーション
健康づくり研修会	R 1. 12. 3	鈴木 英理子	長寿を目指した生活指導
社会福祉施設における防 災対策講座	R 1. 12. 4 R 1. 12. 18	小山 史樹	事業所における防災対策
リーダーの為の介護記録の書き方	R 1. 12. 18	山本 寿人	介護記録の重要性
デｲフビｽにおける防災対策	R 1. 12. 23	小山 史樹	自然災害について
障害者虐待防止権利擁護研修	R 2. 1. 22	小山 史樹	障害者雇用の促進
介護職員の為の薬の知識研修	R 2. 1. 29	加藤 恵子	よく使われる薬と作用・副作用
卒業生パネﾙディスカッション	R 2. 2. 7	吉野 健人	就職の為努力したこと
成年後見制度促進研修	R 2. 2. 12	中村 謙吾	成年後見制度の概要
身体拘束防止研修	R 2. 2. 13	池澤 真由美	不適切ケアが虐待にならない為に
認定調査員現任研修	R 2. 2. 18	清治 久乃 池澤 真由美	認定調査のモノサシ確認

5. 地域交流について

(1) 地域社会との交流状況

行事名	開催回数		開催日	内容	部署
	定例	随時			
福増幼稚園	毎年		R 1. 6. 27	園児とコミュニケーション	第1デイ G H

(2) ボランティア団体の受入れ状況

グループ名等	開催回数		開催日	内容	部署
	定例	随時			
音楽療法	毎月		隔週 水曜日	歌・合奏・体操を通じて、 身体や精神の機能維持・ 向上を図る	多特養 第1デイ
			隔週金曜日		ユ特養 G H
生け花	毎月		第2・第4 木曜日	希望者・認知症入園者の 生け花指導	多特養 G H
コスモスクラブ	毎月		第3木曜日	認知症入園者の書道指導	多特養 ユ特養
			第1木曜日		第1デイ G H
美容サービス	毎月		第1金曜日	理髪・染毛・パーマなど	多特養
			第2水曜日		ユ特養
			第1月曜日		G H
美容ボランティア	偶数月		最終月曜日	美容	多特養
園内売店	毎月		第1~第4水曜日	売店開催	多特養 ユ特養
理容サービス	毎月		第1月曜日	理髪	多特養 第1デイ
	偶数月		第3火曜日		第1デイ
みやび会			R 1. 12. 1	創作舞踊	多特養

市原市養護老人ホーム 希望苑

1. 総括

指定管理9年目の令和元年度は前半の皇位継承の祝賀ムードを吹き飛ばすがごとく、後半は台風被害や新型コロナ対策で悩まされました。台風では3日間にわたる停電と断水で日常業務の遂行が困難となり、厨房での給食業務や入居者の生活に関わる支援業務の提供方法に大きな負担を伴う変更をせまられました。食事の提供は備蓄していた非常食や使い捨て食器で何とか急場をしのぎましたが、入所者への支援業務は不便さに暑さが加わり、職員は体力と気力を保つのに大変苦勞をしていました。

ほぼ復興を終え、平常に戻りつつあった年明けに私たちは新型コロナウイルスという感染の脅威に対峙することになりました。日本政府から「非常事態宣言」も発出されましたが、平和と自由を享受してきた私たちには、台風被害後の生活や新型コロナウイルス対策など、どこか非常時に対応しきれないズレと甘さがあります。今後の事業運営には難しい判断を迫られますが、平時の常識にとらわれず他との連携をとりながら最善を尽くして危機を乗り越えていこうと考えています。

(1) 入所者について

介護保険の認定者数は全体の7割となり、そのうち6割の方が目的に合わせて1週間に複数回、デイサービスやデイケアに通って生活の維持や質の向上を図っています。自立している方も生活に目的や役割がないと寝たきり状態になるため、散歩や体操クラブを発足させて入所者が少しでも身体を動かしやすくなり、活動の一步が出せるよう支援員が声掛けして参加を促しています。

(2) 職員について

少子高齢社会で団塊世代が労働人口に占める割合を減らすなか、団塊世代の高齢化ニーズに応じて高齢者福祉の事業所が増えています。それぞれの事業所が人員基準を満たしていくと福祉施設の求人が厳しいものになるのは当然と言えましょう。希望苑での求人も殆ど応募がなく、法人内で人員調整するなど職員確保はとても困難なものになっています。

そして4月からパートタイム・有期雇用労働法が施行されます。希望苑で働き続ける契約社員も、余裕のない職員配置ゆえに正職員と変わらない仕事をしていますので、同一労働同一賃金という考えのもと、運営費の中から相応に見積もっていく必要があると思います。

(3) 施設について

台風の被害で居室棟の窓に数多くのひび割れが生じ、車庫の屋根が飛ばされました。また、敷地内外の倒木によってフェンス2か所が破壊されましたが、それらの殆どは年度内に修復を終えることができました。施設が老朽していて修繕費もかさみますが、災害時の入所者の衛生を守り、職員の肉体的な負担を減らすためには、給水ポンプが停電時にも機能するよう備えておくことが今後の課題になっています。

なお、念願であったエアコンが各居室に整備され、熱中症のリスクが減りました。

2. 施設概要

名 称	市原市養護老人ホーム希望苑
所在地	市原市能満2089番地157 TEL 0436-74-1722
開 設	昭和30年3月20日（養老院） 昭和38年8月1日（養護老人ホーム）
現在地へ移転	昭和47年11月
移転改築	平成5年3月19日
敷地面積	18,909.03㎡
延床面積	2,434.69㎡
構 造	鉄筋コンクリート造2階建
定 員	50名 短期宿泊事業（10名）
主な設備	1人部屋（50室）、2人部屋（短期宿泊事業用）5室 事務室 会議・応接室 ボランティア室 医務室 静養室 礼拝室 調理室 教養室 食堂・集会室 支援員室 談話・喫煙室 男女浴室 男女便所

職員の配置状況

		施設長	事務員	生活相談員	主任支援員	支援員	看護師	栄養士	嘱託医師	計
実配置	常勤	1	2	2	1	6	1	1	0	14
	非常勤	0	0	1	0	2	2	0	1	6

3. 入所者の状況

(1) 年齢別・性別状況

	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90歳以上	計	平均
男	1	3	7	5	4	0	20	79.3歳
女	1	5	6	5	6	0	23	79.7歳
計	2	8	13	10	10	0	43	79.6歳

(2) 年度別入退所者の状況

年 度	新規入所者数	退所者数	退所内容			
			死 亡	措置替	入 院	その他
平成29年度	9	3	2	1	0	0
平成30年度	7	7	1	2	4	0
令和元年度	5	9	5	3	1	0

(3) 要介護認定

	未認定	要支援		要介護	要介護	要介護	要介護	要介護	合計
		1	2	1	2	3	4	5	
男性	9	1	0	5	4	0	1	0	20
女性	4	1	0	8	6	2	1	1	23
合計	13	2	0	13	10	2	2	1	43

令和2年3月31日現在

